

古墳の中には
何がある？

小野小学校 五年 二組

藤巻瑠花 (返却希望)

1. 研究のきっかけ

②

わたしが、古墳を初めて知ったのは、ドライブ中に古墳を見かけて、お父さんとお母さんが話しているのを聞いて知りました。

2. ぎもん

わたしは、古墳の中に何が入っているのか知りたくて、調べました。

3. 予想

最初は、古墳がおはかだと知って、どれほど大きな人が入っているのだろうと思いました。

4. 調査方法

直接古墳へ行って調べることにしました。道具は、カメラとメモ帳とペンです。

5. 調査結果

インターネットで自宅の近くの古墳を調べ、

『観音山古墳』と『七輿山古墳』に行きました。

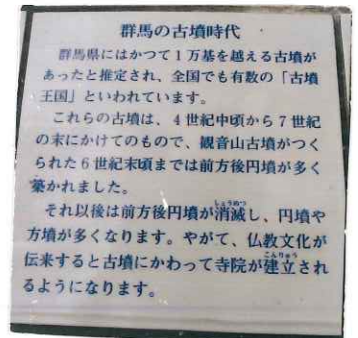
まず『七輿山古墳』に行きました。

そこには、首から上がなくなっている
おじょう様がありました。
千四百年ほど前に七輿山古墳
がつくられたそうです。

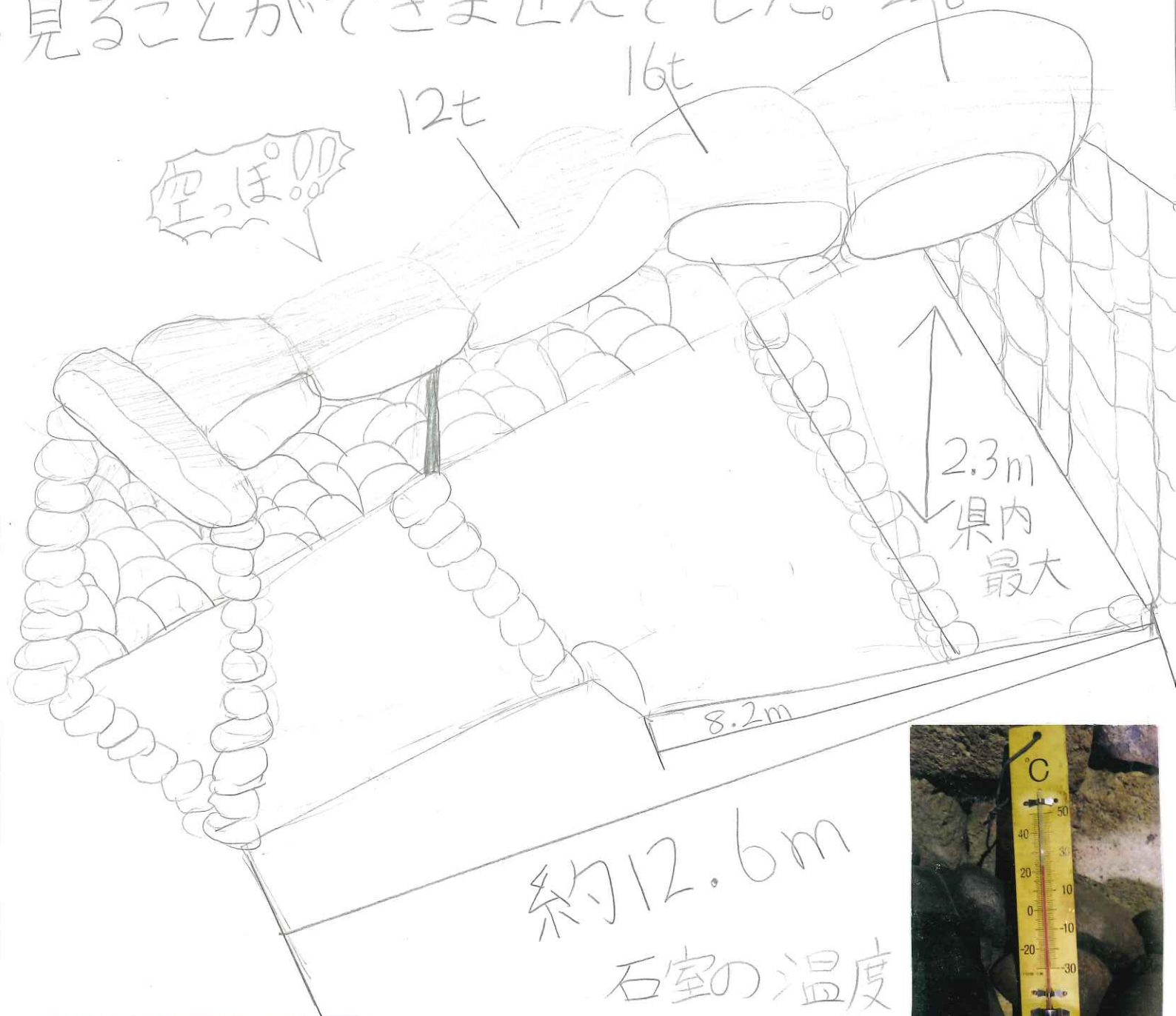


ここでは、古墳の
中身は見る事ができ
ませんでした。

つぎに、『観音山古墳』に行きました。
古墳の周りを歩くことができ、測ってみる
と596歩でした。わたしの
歩幅は30cmなので約
18mということが
分かりました。
この古墳には、入口
があり、石室の中に入



ることができました。でも、もう発掘され④
 ていたようで中には、何もなく、その場では
 見る事ができませんでした。22t



中身の
説明
発見



しかし発掘された物が藤岡歴史館に⑤
展示されていました。

古墳の中に入っていた物

- 人のいたい
- 銅鏡(どうきょう)
- 石製品(せきせいひん)
- 玉などのそうしんぐ
- 剣、刀などの武器
- 甲(よろい)などの武具(ぶぐ)
- 葬られる人の身のまわりの品物
- ふつう棺(ひつぎ)の中におさめられる物



参照: 大阪府立近つ飛島博物館

6. まとめと感想

古墳の中には、大きな人が入っている
のではなく、人と一緒に色々なおそ
なえ物が入っていることが分かり
ました。調査はおもしろかったです。